福岡市 Well-being＆SDGs 登録制度：マスター

事業者名	株式会社プラス
代表者名	本川　哲平
所在地	814-0003 福岡市早良区城西 1-1-31-503
電話番号	090-8504-4650
ホームページ	

Well-being 向上に向けた取組み	フレックスタイム制を導入し、テレワークを中心として業務しています。また、取り扱う商品が SDGs に沿うものなので、常日ごろから全従業員での様々な取り組みアイデアを共有し、業務に取り入れています。		
アンケート実施	○	**アンケートの社内共有**	○

【株式会社プラス】SDGs達成に向けた取組みチェックシート

カテゴリ	チェック項目	3側面該当			具体的な取組	関連する主なSDGs																
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	**【ダイバーシティ経営の促進】** ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ 等)が、十分に活躍できる環境が整備されている。		○	○	・多様な人材が活躍できるよう、年齢や身体の状況に影響されない職場環境づくりを推進しています。 ・様々な知識や経験を持っている中高年者を積極的に採用しています。 ・社内マニュアルを多言語表記にすることで、業務に対する外国人従業員の理解と円滑なコミュニケーションをはかるための取組みを実施しています。					○			○		○							
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を 導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	・出来る限りの業務をテレワークで行い、どうしても出勤する必要のある従業員にはフレックスタイムや時差出勤制度を導入するなど、柔軟な勤務形態を推進しています。 ・福利厚生として、従業員の心身ともに健康である状態を保つための健康診断制度を導入しています。					○			○		○							
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、 ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	・様々なハラスメントに対する予防マニュアルを充実させ、現場の声をより直接的に把握するための目安箱を設置しています。 ・定期的な従業員教育期間を設け、人権問題および様々なハラスメントの防止教育と、目安箱の活用を促しています。					○			○		○						○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に 取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	・幹部および従業員のタイムスケジュールを共有、リアルタイム更新することで、長時間労働にならないよう管理、把握し、都度業務ボリュームや配分の調整をしています。 ・メンタルヘルスの健康維持マニュアルがあり、定期研修にて従業員の状態把握、教育に取り組んでいます。 ・日々の健康管理のために、従業員の定期健診を支援し、業務の生産性向上に繋げています。			○		○			○									
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を 提供している。		○	○	・各部署ごとに教育担当をおき、人材育成マニュアルに従ってスムーズかつ適切な能力開発を行う人材育成期間を導入しています。 ・近隣教育機関からのインターンシップを受け入れ、職業を体験して頂くことで、生きた学びの場として提供しています。				○	○			○	○								
環境	**【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】** ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に 努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・オフィスや会議での資源ごみリサイクル推進や、ゴミの廃棄量削減、分別に取り組んでいます。 ・従来までの紙資源データから、出来る限りデジタルデータへと移行しています。			○			○					○	○		○			
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、 温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	・冷暖房の使用を極力抑えて換気や服装で調整しています。 ・健康面も考慮して、徒歩や自転車等を従業員の移動手段として推奨しています。 ・職場環境の照明をすべてLED照明にしています。							○					○	○				
環境	**【生物多様性、天然資源への配慮】** ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか 確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	・教育期間にて環境保全観念を教育、全従業員の意識を高めています。 ・自社周辺の清掃を行い、手の届く範囲から生物多様性の保全に係る環境づくりに取り組んでいます。 ・ファクシミリを廃止し、データ情報としてのやり取りを行っています。また、割り箸や紙コップなどを会議で使用せず、再使用可能なものとしています。						○						○	○	○	○		
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に 努めている。	○			・節水機器を設置、人感センサーにて水が止まるよう、出した水の留め忘れを防止しています。 ・雨水利用のため、貯水タンクを設置しています。 ・定期研修にて、従業員全員の節水意識を高めるよう教育しています。						○											
製品・サービス	**【製品・サービスの安全性】** ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための 仕組みを構築している。		○	○	・営業マニュアルや事務作業マニュアルを常に改善し、業務の質を高めることで、顧客満足度を高める取り組みを行っています。 ・より良い商品やサービス提供へ活かすために、お客様へのアンケートを実施、集計して商品やサービスに反映しています。			○									○					
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップに より、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組 んでいる。	○	○	○	・自社で取り組むことの出来る様々な社会課題の解決に繋がる取組みを幹部定例会で話し合い、事業運営に反映しています。 ・多様性に配慮した商品を提供するため、商品説明書類の漢字にフリガナ、文字を大きく、多言語表記に、説明映像をwebで配信する方法で、子どもから高齢者、障がい者、外国人に問題なく理解して頂く取組みを行っています。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	**【個人情報保護】** ・個人情報を適切に管理している。		○		・個人情報を取り扱うPCを限定し、セキュリティ対策を万全としています。 ・従業員研修にて、個人情報の取扱い教育を定期的に行っています。 ・個人情報を適切に取り扱うことを重要事項とし、従業員教育マニュアルに記載、人材教育の規範としています。																○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する 体制・仕組みが整備されている。		○		・法令遵守の大切さを従業員に徹底教育し、マニュアルとしてコンプライアンスを明確化しています。 ・管理者による確認と認証を以て法令遵守が確実に行われるよう、仕組みづくりを遂行しています。																○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	・明文化した経営理念をオフィスに掲示しています。 ・人材育成期間および定例会にて、経営者の持つ経営理念を従業員に説明し、理解のもと情報を共有しています。								○	○								○
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生のおける事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・事故や災害などの対策マニュアルを策定し、全従業員が理解、把握しています。また、緊急時の連絡網をオフィスに掲示し、迅速な連絡を可能としています。 ・代表および各部署管理職の後釜を育てるために、常に育成しております。									○		○		○			○	